Title: 迷いながらも一ツ事





池田 篤彦
1984年東京生まれ茨城育ち。
神奈川県住。

自分の写真と真摯に向き合い、「現場」での体感を大切にして、大いに悩みながら作品撮影・制作をします。

撮影地は植民地時代に、ある産業で栄えた街。ゆえに現在の大都市・リゾート・地方の街など様々です。

基本記載日付が出来事の日付です。


(▲2ヶ月経過)


(▲4ヶ月経過)


(▲6ヶ月経過)

● 最近のエントリー

- 残りジャスト2週間 河内→高雄 (2012.08.31)
- 陽が落ちる (2012.08.30)
- 言葉が通じなくとも (2012.08.29)
- 夕刻の広場 (2012.08.28)

● アーカイブ

- 2012年12月
- 2012年11月
- 2012年10月
- 2012年09月
- 2012年08月
- 2012年07月
- 2012年06月
- 2012年05月
- 2012年04月
- 2012年03月

● 投稿カレンダー

● カテゴリー一覧

- [00]日本《プロローグ》【-03/16】
- [01]韓国【03/17-03/23】
- [02]台湾【03/23-03/30】
- [03]ベトナム【03/30-04/15】
- [04]カンボジア【04/15-04/29】
- [05]タイ【04/29-05/15】
- [06]マレーシア【05/15-06/04】
- [06]マレーシアSC1【05/26-06/04】
- [07]シンガポール【06/04-06/10】
- [07]マレーシア休養【06/10-06/14】
- [08]インド【06/14-07/06】
- [09]ネパール【07/06-07/21】
- [10]中国【07/21-08/10】

12.08.31

残りジャスト2週間 河内→高雄

Tweet Check

ベトナムとも再びお別れ。

鉄路ハイフォンからハノイ（河内）に移動し、空路台湾高雄への移動です。









[11]マレーシアSC2
【08/10-08/20】
[12]再撮影ベトナム
【08/20-08/31】
[13]再撮影台湾
【08/31-09/08】
[14]再集合韓国
【09/08-09/13】
[15]日本・武生《エピローグ》
【09/14-09/22】
[16]日本《After Story》
【09/22-】
・撮影
・機材・技術
・移動
・行事
・訪問記
・雑記
・食べ物写真
ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE
OLYMPUS
Your Vision, Our Future


RSS 2.0



鉄路は遅れも計算して朝方のにしたのですが、ほぼ定刻でハノイ・ロンビエン駅に着きました。ちなみにハイフォンとハノイは約100km離れています。

国内国際線両方を備えるここノイバイ国際空港はハノイ・ロンビエン駅から約45km離れた場所にあります。



鉄路・道路等複数の遅れを読んだのですが、いずれも遅れることなくすんなり着いてしまったので、空港でかなりの時間をつぶす事になりました。（昼過ぎから夕方まで）



ブルームーンを翼の上から。



3月以来の高雄の上空。前は皆で来たんだよね韓国から。





高雄着は夜の10時（台湾時間）。ホテルには11時頃着きました。今日の移動は体調不良の中の移動で今までで一番きつい移動になりました。
ネパールで経験した並みの腹下し症状の中、荷物を前後に背負って・・・。行く先々の手洗い環境が恵まれていたので何とか「無事に」辿り着くことができました。いやはや。

最後の最後の撮影地です。体調が早急に回復することを祈り、今日は寝ます。

カテゴリ：[13]再撮影台湾【08/31-09/08】
・移動
post by 池田 篤彦 | 日時：2012.08.31 | パーマリンク | コメント (0) | トラックバック (0)

遅いながらもーツ事 > 2012年08月 アーカイブ

12.08.30

陽が落ちる

Tweet Check

ベトナムでの再撮影期間も終わりです。

ハイフォン散策。時間があるときに行こうと思っていたハイフォン博物館は行ってみると来年3月まで改修工事のため閉館中でした。





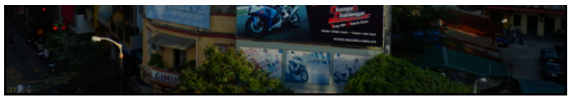














3つで40000ドン(約160円)以下のケーキ。食べ納め。



2度目のベトナム（マオケ、ハイフォン）は、何もかもがしっくり馴染んで本当にこのまま住んでやっていけそうな、そんな違和感のない感覚でした。それは約半年、10カ国を廻って単純に旅慣れたということでもあるのかもしれませんが、それにしてもメンタリティーの部分で共通する何かがこの地にはあるような気がします。

明日はハノイへ戻り、再撮影2カ国目の台湾・高雄へと移動します。

カテゴリ：[12'再撮影ベトナム【08/20-08/31】
・雑記 ・食べ物写真
post by 池田 篤彦 | 日時: 2012.08.30 | パーマリンク | コメント (0) | トラックバック (0)

遅いながらもーツ筆 > 2012年08月 アーカイブ

12.08.29

言葉が通じなくとも

Tweet Check

ベトナム再撮影もラストスパートです。

兎にも角にも、ホテル等を除き英語の通じないベトナムでは、知っている少しの単語と顔を使ってコミュニケーションです。話の流れ、身振り、物を使ってなどである程度通じます。とはいっても、言葉が自由に通じればもっと楽しいだろうになぁと思うところです。

でも、通じないなりに通じていくこともまた楽しいものです。日本でも他国でも、おじちゃんはおじちゃんだし、おばちゃんはやっぱりおばちゃんなんですよね。













カテゴリ：[12'西撮影ベトナム【08/20-08/31】](#)
, [・撮影](#)

post by 池田 篤彦 | 日時: 2012.08.29 | パーマリンク | コメント (0) | トラックバック (0)

12.08.28

夕刻の広場

Tweet Check

日中が暑いのはここハイフォンも同じです。

日差しが陰るのを待って、日が落ちるまで。夕方のひと時です。












One love forever



12.08.27

夏の暑い日

Tweet Check

ベトナムマオケは真夏っ盛り、っという気候です。4月に訪れた時も暑いには暑かったのでしたが、その時は暑り続きでした。

いまは・・・焼けます。



完全防備の方多数（特に老若問わめ女性）。



ビールは水替わり、とばかりに。





暑い夏でもグリーンティーがオーソドックス。もちろん砂糖なしで。









まあでも、こんな日は日影が一番なわけで・・・風があればクーラーなどなくてもとても心地よいのであります。

カテゴリ：[12]画撮影ベトナム【08/20-08/31】
・撮影
post by 池田 篤彦 | 日時: 2012.08.27 | パーマリンク | コメント (0) | トラックバック (0)

12.08.26

それぞれの日常

Tweet Check

マオケにて。





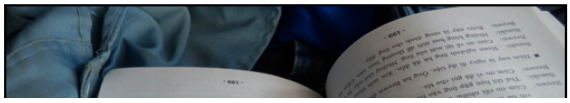


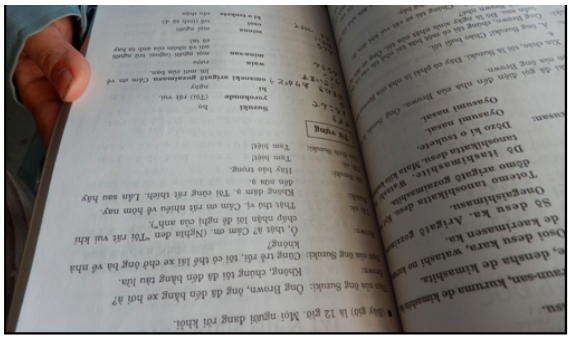














石をめでる人、日本語を勉強する人。今日もそれぞれ。
そういえば、ベトナムにも盆栽がありました。先々でおじさんたちが自慢してきます。



ダック1匹120,000ドン(約480円)

カテゴリ：[12]再撮影ベトナム【08/20-08/31】
・撮影
post by 池田 篤彦 | 日時: 2012.08.26 | パーマリンク | コメント (0) | トラックバック (0)

遅いながらもニュース > 2012年08月 アーカイブ

12.08.25

ハイフォンで休日を

Tweet Check

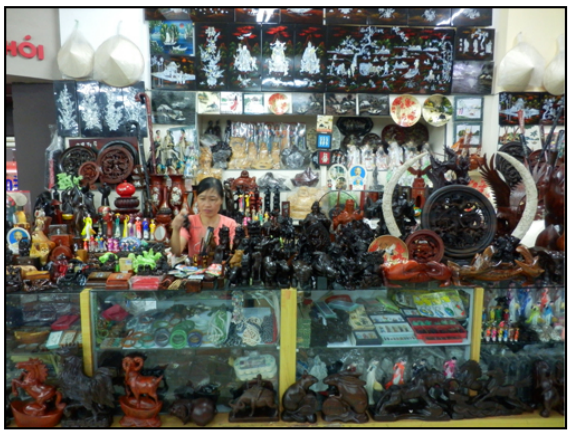
休養しつつ、ハイフォンの街中を少し歩きました。











博物館もありましたが、開館時間が日本などと比べると極端に短くまた後日機会があれば行こうと思います。

カテゴリ：[12]再撮影ベトナム【08/20-08/31】, ・雑記

post by 池田 篤彦 | 日時：2012.08.25 | パーマリンク | コメント (0) | トラックバック (0)

12.08.24

残りジャスト3週間

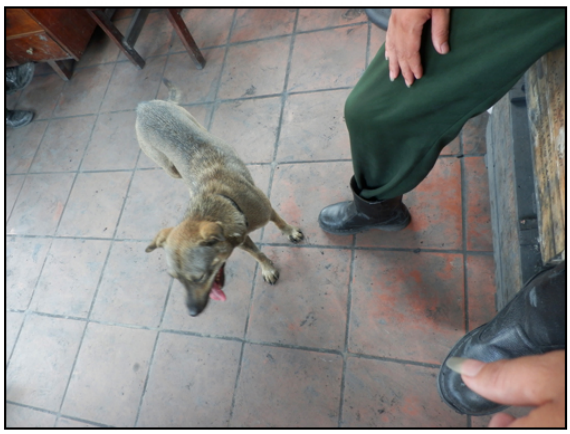
Tweet Check

時がたつのは早いものです。期間だけ見てもジャスト残り3週間。3週間後の今日、今頃は日本に着いているわけで。移動や指定泊があるので、実時間はもっと少ない。

ラストスパート、とはいえ体調は撮影の姿勢にもじかに影響するのでバランスを取りながら。

今日の作品撮影周辺から。









再撮影の旅では、日本のお金を欲しいと言う方に立て続けに出遭いました。お金の金額的価値ではなく、コレクション的に欲しいと言うので持っていた、幾種類かを差し上げました。考えてみると異国のお金を手にする機会は、自分が海外旅行にでも行かない限り普通ありませんよね。片道の航空券が一年の収入と同じくらいするのではなおのこと珍し物になると思います。

自分の生まれた街、国を出ることがほとんど叶わないからこそ旅人のする異国の話、そういった旅人との交流そのものが貴重な（乱暴な言い方をすると）興味・娯楽なのだと思います。であればこそ、アジアを旅してきた我々に向けられてきた好意や厚意（そればかりの人間ではなかったかもしれませんが）があったのだ、と言うことを忘れてはなりません。

12.08.23

マオケ再び

Tweet Check

今日から再び撮影地のマオケ(Mao Khe)へ通っています。ドライバーは前回と同じTuanさん。

ハイフォンのホテルから1時間弱で到着です。今日の感触としてはやはり各国回ってから来たということもあり、撮影も、し易く感じました。

作品撮影の周辺から。











地方はやっぱり款居が低いなぁ。

カテゴリ：[12]再撮影ベトナム【08/20-08/31】, ・撮影

post by 池田 篤彦 | 日時: 2012.08.23 | パーマリンク | コメント (0) | トラックバック (0)

12.08.22

前と違う感覚

Tweet Check

ハイフォンより。

約4カ月ぶりのハイフォンは、前に来た時と違う感覚です。
いろんな国10カ国を回り終えたからか、以前よりも壁を感じなくなりました。











晩御飯ほか。







ケーキ



カテゴリ：[12'西撮影ベトナム【08/20-08/31】
・雑記 ・食べ物写真
post by 池田 篤彦 | 日時: 2012.08.22 | パーマリンク | コメント (2) | トラックバック (0)

迷いながらもーツ事 > 2012年08月 アーカイブ

12.08.21

ハノイ-ハイフォン

Tweet Check

昨日は夜の国移動になってしまったので、空港付近で宿泊しました。

今日はハノイからハイフォンへとローカル列車での移動です。

時間があるので始発駅のロンビエン駅ではなくハノイ駅で切符を購入し、前回は車を使ってしまった街中を通ってロンビエン駅へ向かいました。

▼ハノイ駅切符売り場。行き先ごとに窓口が違うようです。



待合室にて。





徒歩でロンビエン駅へ。





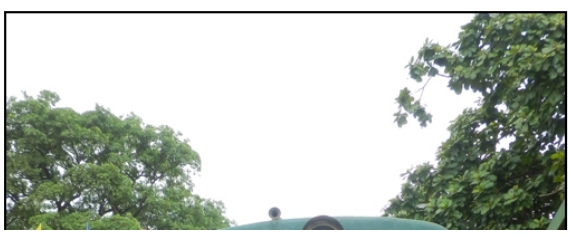





STATION


GA LONG BIEN







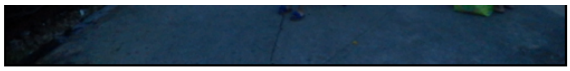
今回はソフトシートを選択。65000ドン(約260円)。木の椅子との違いは5000ドン（20円）。



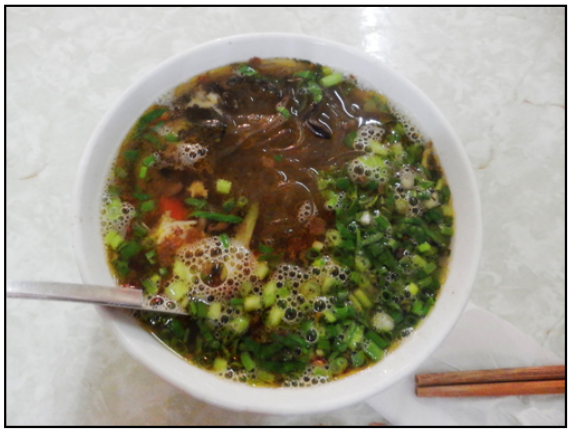


3時間でハイフォン着。





久しぶりの海鮮のミエンヌヨック(春雨)。



旅先なのに、ただいま、な感覚の街の一つ。ハイフォン。
何度も旅をして行くと同じ街に行く機会が増えてそんな街が増えていくんだろうな。

休養ののち、再撮影が始まります。

カテゴリ：[12]再撮影ベトナム【08/20-08/31】
・移動 ・食べ物写真
post by 池田 篤彦 | 日時: 2012.08.21 | パーマリンク | コメント (0) | トラックバック (0)

12.08.20

PJを後に　ベトナムへ

Tweet　　Check

前後半スクーリングをやり、合計数週間を過ごした学校の施設をいよいよ去る時が来ました。

ほかのメンバーは午前中に旅立ち、自分が最後に去ります。
独りになりあしあとを書いていると、なんだかとても名残惜しい気持ちです。







施設からKLセントラル、KLIAエクスプレスを乗り継いでクアラルンプール国際空港(KLIA)へ。搭乗まで時間があるので空港内をぶらぶら散策。前回インドに行く際にも利用していますが、あまりゆっくりは見ていませんでした。







ベトナム航空で約3時間。再びのベトナムです。



カテゴリ：[12]再撮影ベトナム【08/20-08/31】
♪・修勤
post by 池田 篤彦 | 日時：2012.08.20 | パーマリンク | コメント (2) | トラックバック (0)

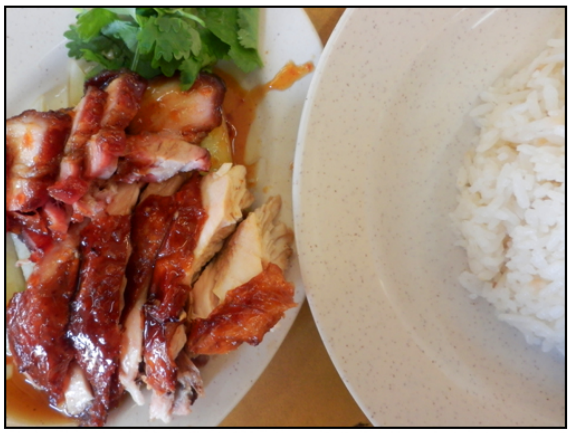
12.08.19

SC2休養2

Tweet Check

10日間のマレーシアスクーリング期間が終わろうとしています。

両スクーリング期間を通して通ったこの味も食べ納めと思うと少しさびしいです。





明日出国する3名で荷物出しに。ラマダン明けの祝日で近くの郵便局が当分開かないので、最寄駅前のDHLへ。施設からはタクシーを使いRm6.5(約170円)ほど。





Axisという周囲から見ても特徴的な建物の1階にありすぐに見つけられます。







1kgごとの重量によって値段が決まっていて、12kgでRm517(約13000円)でした。箱は辺の合計が120cm位。妥当と言えば妥当な値段かもしれません。

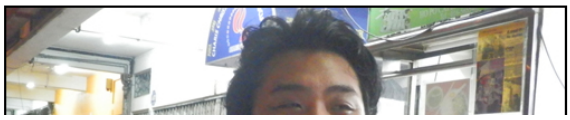




PJ最後の夜。









明日は夜明け前一番の井関さんの旅立ちを筆頭にそれぞれの再撮影地（国）へと移動します。
次にメンバーがそろうのは、9月12日韓国、釜山です。

FW2012最終章がはじまります。

カテゴリ：[11]マレーシアSC2
【08/10-08/20】
, ・雑記
post by 池田 篤彦 | 日時：2012.08.19 | パーマリンク | コメント (0) | トラックバック (0)

12.08.18

SC2休養

Tweet Check

2回目スクーリングと行動計画が終わり、再撮影の準備をしつつ休養です。

ラマダン明けと言うことで、お休みのところも多く、郵便局例にもれず。スクーリングで使った写真や帰国後まで必要のない荷物を送ろうと思ったのですが水曜日まで休みと言うのでほかを当たることに。予定よりも若干高く付きそうですが仕方ありませんね。

いつもはない屋台群で夕飯調達。









食後の運動も兼ねて少しずつ施設の掃除もしたりしながら、去る準備です。

カテゴリ：[11]マレーシアSC2【08/10-08/20】
, ・雑記

post by 池田 篤彦 | 日時: 2012.08.18 | パーマリンク | コメント (0) | トラックバック (0)

12.08.17

後半SC 最終日

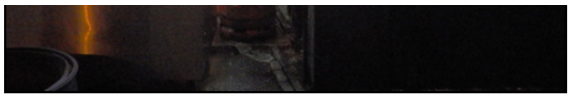
Tweet Check

後半スクーリング最終日。フリー期間の撮影の面談と行動の確認を中心に授業が行われました。











カテゴリ：[11]マレーシアSC2
【08/10-08/20】
, ・雑記
post by 池田 篤彦 | 日時: 2012.08.17 | パーマリンク | コメント (0) | トラックバック (0)

12.08.16

後半SC 3日目

Tweet Check

スクーリング3日目。
両ゼミ合同での合評（審査）が行われました。

明日の面談を残し、全員で夕飯に出かけました。















カテゴリ：[11]マレーシアSC2
【08/10-08/20】
・行事 ・食べ物写真
post by 池田 篤彦 | 日時: 2012.08.16 | パーマリンク | コメント (0) | トラックバック (0)

12.08.15

後半SC 2日目

Tweet Check

後半スクーリング2日目。

今日も昨日と同じようにゼミごと個別に授業でした。
以下、夕刻。



個別に授業でした。







マレーシアで初めて食べるメニュー。

カテゴリ：[11]マレーシアSC2
【08/10-08/20】
・雑記 ・食べ物写真
post by 池田 篤彦 | 日時：2012.08.15 | パーマリンク | コメント (0) | トラックバック (0)

12.08.14

後半SC 初日

Tweet Check

今日から後半のスクーリングが始まりました。

お久しぶりに先生方にお会いしました。ゼミごと、個別に授業を受けて、晩御飯は通称緑の壁というお馴染のマレーシア中華料理屋へ。
私は後半では今日初めてだったので、久しぶりの味でした。



この味に覚えがある方は思い出してみてください。















ごちそうさまでした。

日数的には今日で残り丁度一カ月になりました。ラストスパート。

カテゴリ：[11]マレーシアSC2
【08/10-08/20】
・雑記 ・食べ物写真
post by 池田 篤彦 | 日時：2012.08.14 | パーマリンク | コメント (0) | トラックバック (0)

12.08.13

後半準備　急

Tweet　　Check

後半スクーリング準備最終日。

今日は気分を変えて男子部屋にて。とはいってもー人なので自室のように広く使わせていただいています。



おやつ。
『ひまわり hi・ma・wa・ri』の種です。あるものを読んでいたら(見ていたら)食べたくなりました。



左がプレーン、右が味付き。

明日から後半のスクーリングに入ります。

カテゴリ：[11]マレーシアSC2
【08/10-08/20】
・雑記 ・食べ物写真
post by 池田 篤彦 | 日時：2012.08.13 | パーマリンク | コメント (0) | トラックバック (0)

12.08.12

後半準備　破

Tweet　　Check

後半準備の2日目。

黙々と作業を進めて行きます。





あっという間に日暮れ。

最近、どういうわけか肉系を体が欲している感じです。夕方になるとかぶりつきたくなります。



カテゴリ：[11]マレーシアSC2
【08/10-08/20】
・雑記 ・食べ物写真
post by 池田 篤彦 | 日時: 2012.08.12 | パーマリンク | コメント (0) | トラックバック (0)

12.08.11

後半準備　序

Tweet　　Check

後半スクーリングの準備期間が始まりました。
後半で撮影したもののセレクトとプリント作業です。



夕飯は長坂先生と肉粉茶(バクテー)を食べに行きました。漢方系の出汁に肉が入っています。鍋のような感じです。







食後に先生のご案内でこの地の由来になった公園(ガーデン)へ。スクーリング施設のほかに余り出歩く機会がなかったのでとてもよかったです。
散歩していますか？

スクーリング施設に体重計があるので約2カ月ぶりに計測したところ前回よりさらに3kg減って、出国時から合計14kgマイナスになっていました。そろそろ下げ止まると思います。

12.08.10

お別れとお迎え

Tweet Check

中国を出国しスクーリングの地再び、マレーシアに向かいました。

10カ国目中国を終え、ベトナム以来4か月超にわたって引率をして下さった冨田先生とお別れをしました。





・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・

・・

・

4時間のフライトののち、無事にマレーシアに再入国。





そこには・・・



光に包まれた長坂先生とウォンさんの姿が。



年初にお会いして以来数カ月ぶりです。

晩御飯、久しぶりの和食を長坂先生がご馳走してくださいました。このお店も学校のOBのかたのお店です。



久しぶりにお会いする長坂先生とのひと時。

先生ありがとうございました。ご馳走様でした。

明日からは後半スクーリングに向け準備です。

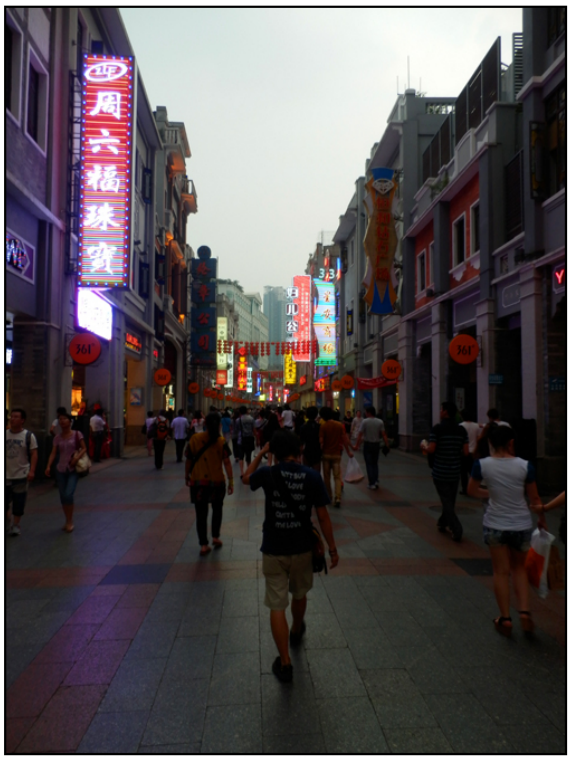
12.08.09

最後の晩餐

Tweet Check

韓国から始まったフィールドワークの旅10カ国目もいよいよ終わりです。
そして、最後の夜の今日・・・。





ホテルから少し離れた「広州酒家」という本場の広東料理店で晩餐です。























一人の時はほとんどまともなものを食べていなかった自分にとって、最後の最後にこんなに素敵な中華料理を食べられるとは思いませんでした。
冨田先生ご馳走様でした。本当にありがとうございました。



このメンバーでこうしていられるのも、いよいよ最後になってしまいました。

そして明日は・・・。

カテゴリ：[10]中国
【07/21-08/10】
・雑記 ・食べ物写真
post by 池田 篤彦 | 日時: 2012.08.09 | パーマリンク | コメント (0) | トラックバック (0)

12.08.08

再会と恒例の

Tweet Check

フリー前最後の集合もみな無事で集まることができました。半月ぶりに見るメンバーの元気な顔です。

うれしい差し入れ。
FW5期生で教務課の谷本さんから。





ご自分の撮影でネパールに行く前にわざわざ寄ってくださったそうです。直接会えなかったのが本当残念です。
日本の懐かしい味、おいしく頂きました。ありがとう！日本でまた会いましょうね。

夕刻。今後についてのブリーフィング。そして。







もういつも思うことですが、やっぱりみんなで食べる食事はお・い・し・い！！

明日は一日休養日で、明後日には再びのマレーシアへと移動します。

【07/21-08/10】
・雑記 ・食べ物写真
post by 池田 篤彦 | 日時: 2012.08.08 | パーマリンク | コメント (0) | トラックバック (0)

12.08.07

広州へ

Tweet Check

撫順に別れを告げ、集合地広州へ移動しました。



行きと同様空港までの直通バスで2時間かけて移動です。



意外と早く着いてしまい、かなり待つことに。渋滞やら万一を読み過ぎて時間をもてあまし気味。



そして、搭乗後1時間半強待たされての離陸。仕方ないです。





たっぷり3時間半、空の変化を見ながらのフライトです。



空港からはバスで40分程移動して、ひと足早く指定泊のホテルに。
同じホテルを個人手配です。



カテゴリ：[10]中国
【07/21-08/10】
・移動 ・食べ物写真
post by 池田 篤彦 | 日時: 2012.08.07 | パーマリンク | コメント (0) | トラックバック (0)

遅いながらもーツ事 > 2012年08月 アーカイブ

12.08.06

フリー前終了

Tweet Check

早いもので中国の撮影も今日でおしまい。





出国前あれほど、遠い先の事のように思えていた8月のスクーリング、最後のフリー期間ももう目前。
そして気がつけばあと3日。今までの旅の日数から考えたら僅かになった、とはいえ、小・中学校の頃に「いろいろあった」と感じていた真休みとほぼ同じ日数。どう過ごすのかは自分次第。



カテゴリ：[10]中国
【07/21-08/10】
・雑記 ・食べ物写真
post by 池田 篤彦 | 日時: 2012.08.06 | パーマリンク | コメント (0) | トラックバック (0)

12.08.05

果てまで

Tweet Check

中国も残り僅か。自分の行動計画では実質明日で撮影日最後になります。

撫順では結構歩きました。
今日も、先日行った露天掘りの場所の対角線上を目指して・・・。
先日の覗んでいたその先の場所。
全長数キロ、深さ数百メートル。とてつもなく巨大な、天に向かって空いた穴。





身をもって知るその圧倒的な大きさ、それは同時にそれだけのものが人によって消費されてきたことの証。

カテゴリ：[10]中国【07/21-08/10】
・撮影, ・雑記
post by 池田 篤彦 | 日時: 2012.08.05 | パーマリンク | コメント (0) | トラックバック (0)

12.08.04

並べてみました。

Tweet Check

▼山東省青島市



▼遼寧省撫順市



▼山東省青島市



▼遼寧省瀋陽市



▼山東省青島市





▼遼寧省瀋陽市



▼遼寧省瀋陽市





▼?（生産地二つOEM?）



▼?(読めない・・。青島ビールと会社名にあるので山東省?)



▼遼寧省瀋陽市





既出もありますが、地元でよく見かけるビールでした。

カテゴリ：[10]中国
【07/21-08/10】
・食べ物写真
post by 池田 篤彦 | 日時: 2012.08.04 | パーマリンク | コメント (0) | トラックバック (0)

12.08.03

俯瞰すると

Tweet Check

今日は体調面から久しぶりに一日休養していました。

先日街全体が俯瞰できる場所に行きましたが、思った以上に撫順は広いです。







こうしてみると、マンション型の建物がかなり多くありますね。

カテゴリ：[10]中国
【07/21-08/10】
・雑記

post by 池田 篤彦 | 日時: 2012.08.03 | パーマリンク | コメント (0) | トラックバック (0)

12.08.02

撫順と言う街

Tweet Check

撫順には日本の歴史と直接関係がある場所がいくつかあります。

そのひとつが「撫順戦犯管理所」です。
もとは日本の侵略時の1936年に中国愛国軍民を収監するために作った撫順監獄が前身で、日本敗戦後の改修をへて1950年から1964年までシベリア抑留されていた戦犯及び中国国内の戦犯(満州国戦犯)合わせて約1000人(高級官僚から一般兵士に及ぶ)が収容され思想教育が行われ場所です。













館内は日本侵略時の戦犯による虐殺の様子の展示や戦犯収監後の管理所での生活の様子、実際に使われた物品、また同じく戦犯として収監されたラストエンペラー溥儀が使った部屋もそのまま保存されて見られるようになっています。

今日訪れた時に、偶然大阪の大学に留学し日本に10年間いたことがあるという職員の方がいらっしゃって、1対1でしかも日本語で解説して頂きました。ほかに来館者がいないということもありとても丁寧に流れを説明してくださいました。

日本軍は太平洋戦争末期三光作戦-焼きつくし(焼光)殺しつくし(殺光)窃いつくす(略光)-という残虐な行為によりおびただしい中国側犠牲者を出したということです。そういった作戦を実行した戦犯は収監当初、不平不満や釈放を求めるなど全員が、戦争犯罪を犯したという意識が皆無であった言いますが、管理所での人間的な扱いに触れて(医師が常駐し健康管理がなされ、食事は貧しい当時の中国としてはとても食重なパンや白米、海から遠い撫順にはない昆布や海苔、海の魚と言った日本人の口に馴染のあるものをわざわざ用意するといった配慮がなされたといいます。)。

また自分が犯した戦争中の残虐な行為に向き合うにつれて次第に自分の行ってきた犯罪に対する認罪(罪を自覚し認めること)をし心から反省し、謝罪するに至るようになったということです。

その後1956年に行われた中国側による軍事裁判では、罪行の重い幹部級戦犯45人に対しては8-20年の禁固刑(シベリア抑留と撫順の計11年をその中に含める)という判決で死刑無期懲役はなし、そのほかのものは全員起訴猶予即日釈放という他国の戦争裁判と比較しても全く異なる温情的判決であったといいます。こういった判決に至った当時の日本中国

双方の当事者たちのありようを考えると、その意味は示唆的です。

日本帰国後は、中国帰還者連絡会(会員の高齢化のため形式的に2002年に解散され、現在は全国組織「撫順の奇蹟を受け継ぐ会」が発足し子や孫、次の世代が活動を受け継いでいる)と言う組織をつくり、組織・個人レベルで一貫して自らが犯した戦争中の罪行を証言することを通して戦争反対と平和への活動、日中交流の活動を続けているということです。

当事者たちの証言、実際の現場に触れると言うことの説得力と言うのは非常に大きいものでした。
太平洋戦争時の日本が侵略戦争へと進んでいった状況と今の日本が置かれている状況を引き比べると歴史から学ぶことの多いことを改めて実感しました。

カテゴリ：[10]中国【07/21-08/10】
・撮影, ・訪問記
post by 池田 篤彦 | 日時: 2012.08.02 | パーマリンク | コメント (0) | トラックバック (0)

12.08.01

撫順的動物園

Tweet Check

撫順には動物園があります。駅から換算すると2km程のところになるとおもいますが、公園の一部がそのようになっています。

入場料は15元(約195円)。写真が少ないですが・・。



地形に沿って、平地と丘沿いに多くの動物が飼育されています。約40-50種。











爬虫類、ライオン、アシカ、カバ、鳥類、ヤギ、など意外と多くの動物が飼育されていて全部回るのに2時間ほど掛かりました。一昔前の動物園という雰囲気で、日本にも地方に行くとあるタイプの動物園でした。
平日で天気も悪い日だったにもかかわらず私以外にも、カップルや親子連れなどが来ていました。

同じ敷地にある公園が動物園以上に広く、ボートに乗れる池や広場、遊歩道が整備されていて多くの人が来て賑わっていました。これだけ大きな公園や動物園を整備出来るというのは、やはり国民そのものが栄えてきた場所であったということの証なのでしょうか。

Copyright 2012 All rights reserved NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE
powered by OLYMPUS